



SISVEL

プレスリリース

ビジネス関連編集者／技術関連編集者 各位

RFID コンソーシアム特許ライセンスプログラムの運営、 シズベル社に決定

UHF RFID パテントプールは RFID の国際的普及を推進し、ライセンサーを募集中

バージニア州アレクサンドリア市、2009年4月7日/PRNewswire/ — シズベル US 及び RFID コンソーシアムは本日、シズベルがコンソーシアムの UHF 波による ID 認識 (UHF RFID) 技術に関する特許ライセンスプログラムを運営することを発表しました。シズベルグループは米国、ドイツ、香港、イタリア及び日本で活動する 70 人以上のライセンス専門家からなる知的財産権管理のリーディングカンパニーです。一方、RFID コンソーシアムのメンバーは、RFID 技術を開発し、EPCglobal 及び国際標準化機構/国際電気標準会議(International Organization for Standardization/International Electrotechnical Commission = ISO/IEC)の UHF RFID 標準に関する必須特許を有する企業です。シズベル及び RFID コンソーシアムは UHF RFID ライセンスプログラムを本年第 2 四半期に開始する予定です。

シズベル US 会長ジュスティーノ・デ・サンクティスは、「UHF RFID 特許ライセンスプログラムはライセンサーとライセンシーの双方に利益をもたらします。シズベルは、成長する RFID 市場をサポートする為、同プログラムを迅速かつ万全に遂行していきます。」と、述べています。「RFID 技術は大きな潜在市場を持っています。同プログラムにより、業界をリードする各社は、より容易に技術を採用したり、関連特許ライセンスを公平かつ合理的、非差別的な条件で取得することができるようになるでしょう。」

また、RFID コンソーシアムの広報担当者兼 Zebra Technologies Corporation の特許技術責任者であるジム・オヘーガン氏は、「シズベルと連携することは、RFID 業界と RFID 必須特許権者の双方に利益をもたらすパテントプール設立という RFID コンソーシアムの目標を達成する為の重要なステップです。」と、述べています。「シズベルは UHF RFID プログラムに数十年のライセンス経験及び専門知識をもって、RFID という素晴らしい技術の普及を目指します。」

共同ライセンスプログラムは、ある標準技術に必須である特許のライセンス取得にあたって、利便性と費用効率の高い手段を提供することにより、同標準の普及を推進します。2008 年、米司法省は同コンソーシアムが提案したライセンス契約に関する好意的な経営検討書を発行しました。RFID コンソーシアムは UHF RFID ライセンスプログラムを運営する為に設立されたシズベル US の子会社シズベル UHF RFID, LLC と正式に契約しました。

UHF RFID ライセンスプログラム及び RFID コンソーシアムへの参加は、RFID 標準開発に携わっていたか否かに関わらず、全ての必須特許権者に開かれています。特許申立の手続きに関する詳しい情報は、担当者ショーン・コーリーまでお問い合わせください。

電話 : +1 703-820-0626

メール : sean.corey@sisvel.com

RFID コンソーシアムの弁護人は K&L Gates 法律事務所 (www.klgates.com) のクリストファー・A・ブルーム弁護士です。又、Jones Day 法律事務所 (www.jonesday.com) のウィリアム・F・ドーランは、以前 RFID コンソーシアムの特別独占禁止弁護人でした。

シズベルグループについて

シズベル社について

シズベル (SISVEL) は 1982 年の創業以来、知的財産権の管理と特許価値の最大化に取り組んでいるグローバル企業です。国際的に事業展開しているシズベルグループは、イタリアにシズベル本社 (トリノ) とエディコ (ローマ)、米国に Audio MPEG (ワシントン首都圏)、中国にシズベル香港 (香港)、日本にシズベルジャパン (東京)、ドイツにシズベルジャーマニー (シュトゥットガルト) を置き、技術、法律、ライセンスなどの専門知識を有する 70 名強の社員を世界に配置しています。特許管理において長年の実績を有する同社がこれまでに手掛けた特許ポートフォリオには、MPEG Audio として知られている音声圧縮規格関連の他、OSD (オンスクリーン機能)、ATSS (オートマチック・チューニング & ソーティング・システム) やテレビ画像フォーマット自動スイッチング用の WSS (ワイドスクリーン・シグナリング) などがあります。また、最近では、広く採用されている地上デジタルテレビ放送規格である、DVB-T パテントプールの管理者としても選任されています。

RFID コンソーシアムについて

RFID コンソーシアムは RFID 技術に携わる企業が構成する団体です。同コンソーシアムの目的は、製造者及び顧客が必須 RFID 特許を利用しやすくすることにより RFID の迅速な普及を推進し、又、同特許に対し公正な実施料を受ける機会を特許権者に提供することです。RFID コンソーシアムの現メンバーは下記の通りです : 3M Company (MMM) の子会社 3M Innovative Properties Company、フランステレコム 株式会社 (FTE)、ヒューレットパッカードカンパニー (HPQ)、LG エレクトロニクス、モトローラ (MOT)、ThingMagic, Inc. 及び Zebra Technologies Corporation (ZBRA)。

シズベル又は RFID コンソーシアムについての詳細は、www.sisvel.com 又は www.rfidlicensing.com をご覧頂くか、uhf-rfid@sisvel.com 宛にお問い合わせください。

情報源 : シズベルグループ